

関西北陸ブロック ブロック学生委員会#3

概要

日程：2024年8月3日（土）13:00-17:00

場所：オンライン開催

参加者

富山大(2)、富県大(1)、福井大(3)、立命館(2)、龍谷大(2)、京教大(3)、京工繊(1)、滋県大(1)、奈良教(3)、奈良大(2)、奈高専(1)、近畿大(2)、大経大(2)、阪南大(2)、大阪大(2)、樟蔭女(1)、関学大(2)、兵庫県大(2)、ブロック学生事務局(14)、連合会(2)

計18会員50名



テーマ「店舗」

みんな店舗企画してるよね

生協店舗と一般の店舗、何が違う？

生協店舗と一般の店舗を比較することで、生協店舗にたらない魅力を感じることができた。
(福井大)

01 アイスブレイク

自大学の店舗の良さを見つける

毎年多くの会員で行われる店舗企画ですが、自大学の店舗の特徴を意識することができている学生委員会は少ないのではないのでしょうか。今回のアイスブレイクでは、大学生協の店舗とコンビニやカフェといった一般の店舗とを比較することで、自大学の店舗の特徴や良さを見つけたり、一般の店舗の特徴の中でも今後の取り組みに活かせるような良さを見つけたりすることができました。

02 上半期総括

これから何をできるか考える

2024年度の上半期総括の内容を確認した後に「これからどのような取り組みができるか」「他大学に共有したいおすすめ取り組みはあるか」についてグループワークをしました。

様々な大学生協の取り組みを互いに確認しあうことで、今後の活動をどのように組み立てていくかのヒントを得ることができました。

この時間は

2024年1月からこれまでの
学生委員会活動をみんなで振り返る！
&
「2024年のごりで何ができるかな？」
みんなで考える！

今回学んだことを踏まえて、学生委員会全体でよりよい運営をしていきたい。
(龍谷大)

03 部内運営

正副の皆で今の悩みを話し合う

上半期も終わり次は下半期の活動に向けて試行錯誤していかなければいけません。そこで今、学生委員会の運営を行う点で、悩んでいることなどを自由に話しました。

また、下半期になると方針なども考えるので、今自分たちが思っている「理想の学生委員会像」を話し、下半期の活動へとどう活かすことができるかも考えました。

なんで部内運営をするの？

これって
「学生委員会が活発になってほしい！」
「自分たちで考えたことを最後までやる組織にしたい！」
っていう思いがあるからだね。

みんなにも
「なってほしい学生委員会像」
があるとと思うよ。

色んな人の運営に関する思いを聞けて、考えが広がりました。
(大経大)

04 読書推進

読書推進について学ぶ

この時間では大学生協が行っている読書推進について学ぶ時間となりました。最初になぜ大学生協で読書推進を行うのかという理由を確認し、「読書によってコミュニティが広がり、学び合える組合員が増える」ということを捉えました。そして「読書マラソン」や「読書のいずみ」といった全国の大学生協で共通して行われている取り組み、様々な大学生協で個別に行われている取り組みを学びました。

これらの知識を得た後に出席者同士でおすすめの本を紹介しあう交流を行い、読書を勧めること、勧められることの良さや楽しさを実感しました。本の紹介方法について、「おすすめの本の話の話を直接聞くことで、より想像がわきやすくなる」という感想が見られたほか、具体的な読書推進の手法として「通路など目のつくところに本を置くことで、本を身近なものとして感じてもらうことができるのではないか」という意見も聞こえ、これからの活動で読書推進にも目を向けてくれる学生委員が増えました。

学生の活字離れが課題となっている今だからこそ、今回話し合ったことを機に、読書につながる具体的な取り組みを広げていきましょう。



読書推進とは

•なんで読書を推進していくの？

→読書を通じて、学んだことや考えたことの感想交流を行うことでコミュニティが広がる。

⇒その結果、**学びあえる組合員が増える**

→大学での学びを深めて、自己実現・成長できる組合員が増える。

改めて読書をしたいなと思うような内容で他の人にも読書を推進したい。(奈良教)



やってみよう(10分)

手順

- ①班に分かれる
- ②2、3人の方におすすめ本の紹介をしてもらいます!
- ③その後、今までの話と、紹介を聞いて読書推進について思ったこと、感じた読書の意義などを交流してもらいます!

自分の大学生協の店舗では本の販売が盛んであるからこそ、この点をもっと生かしたい。(兵庫県大)

05 みんなの共済2024に向けて

各会員生協の共済活動を振り返る

夏～秋にかけて、共済に関するセミナーが多く開催されます。それに伴い、各会員生協が行ってきた共済活動について、付箋を出し合って共有しながら振り返りました。他の会員生協の取り組みを見て、後期の活動に取り入れたいと考えたり、質疑応答をしたりと共済活動を前向きに考える会員が多く見受けられました。

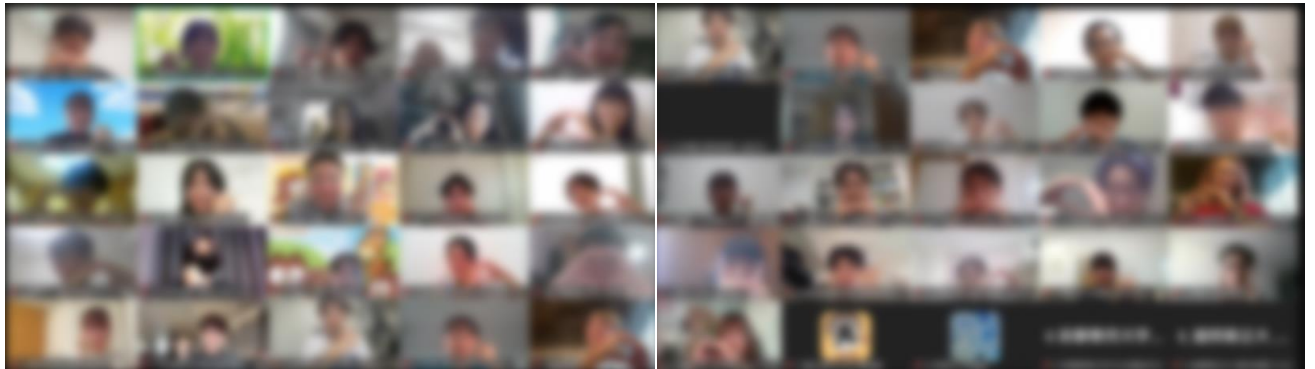


ということで!

さっそくGW!

- 自分の学生委員会でどんな共済活動を行ってきたか(例:自転車点検)
- 体験型の共済活動、なにをしたいか(例:泥酔ゴーグル)

私の大学ではできていなかったもので、持ち帰って学生委員に話してみようと思った。(大経大)



次回のブロック学生委員会は一

2024年10月26日(土)

終日開催の予定です!



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください!
ブロック学生事務局 [浦田 行紘]
Urata.Yukihiko@univ.coop



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。